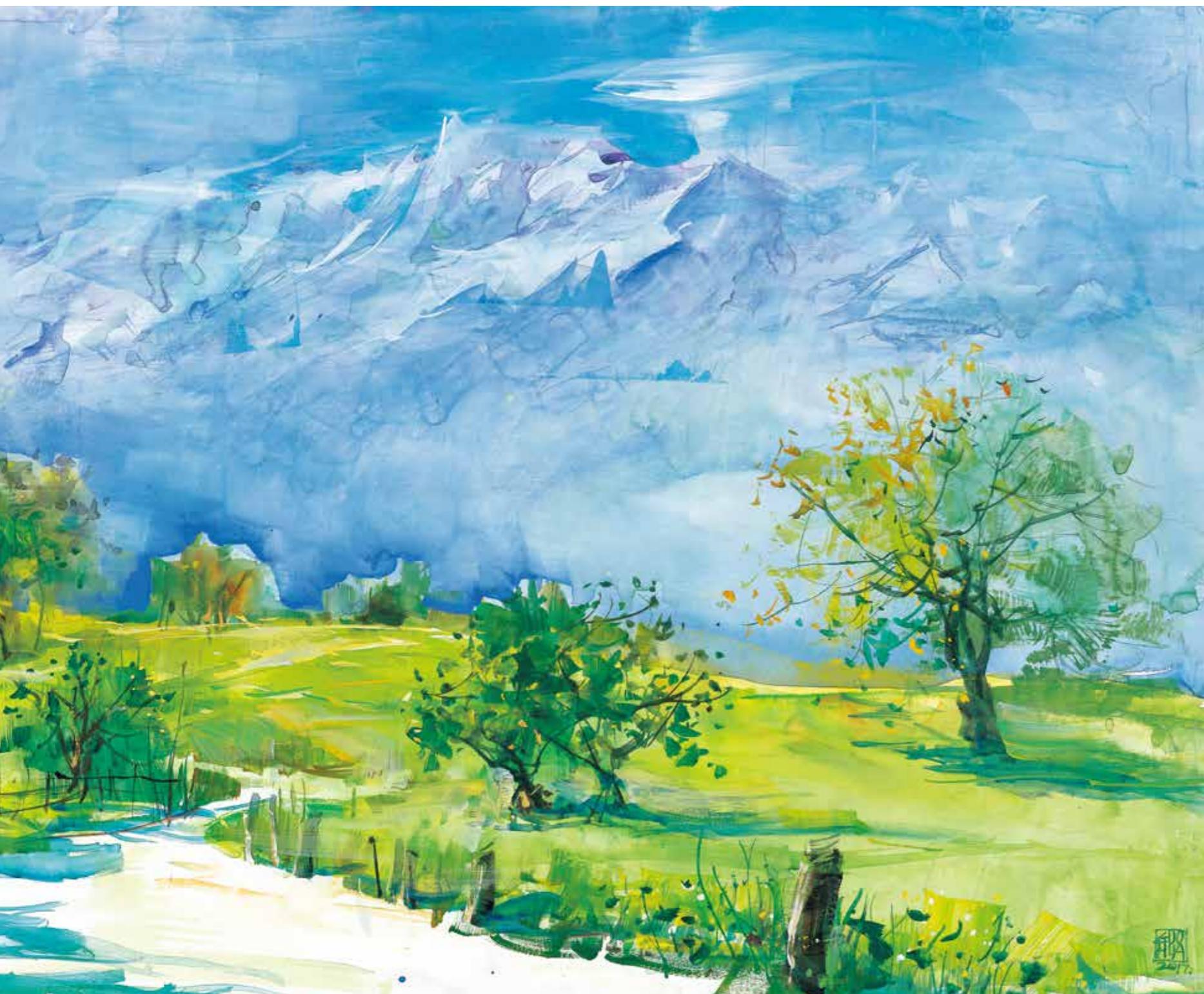


# Kurilon Workshop News

No.  
25

クリロンワークショップ便り  
No.25 2017年8月

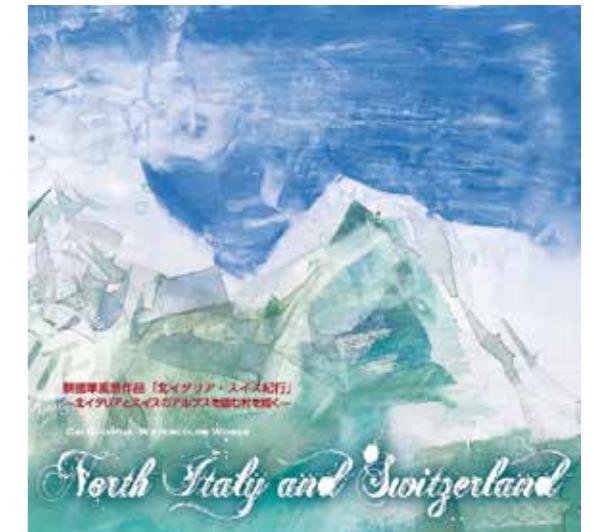


(デザイン:画空間 豊島 愛)



「北イタリア・スイス紀行」画集完成記念  
蔡國華 作品展

2017年8月28日(月)~9月2日(土)



北イタリアとスイスを旅し、描いた作品をまとめた  
美しい画集が完成いたしました。  
銀座画空間にて8月28日(月)から9月2日(土)に  
作品展が開催されます。  
近くにお越しの際は是非お立ち寄りください。

# 第13回 新製品説明会

今春4月24日から29日の六日間にわたり、「彩墨色趣 蔡國華作品展」が画空間にて開催され、油彩を中心とした、大小様々な作品が10点ほど並びました。

全体的に落ち着いた雰囲気を引きました。枝いっぱいに咲いた木蓮をモノクロームの世界で表現した作品や、つやかに花開く椿のあとやかな深紅の世界、また対照的に枯れた蓮の花托が一本ひつそりと佇む姿を見た作品はひかえめな色調で見る者の心を清めるかのよう。それぞれに生きる様をそれぞれの色彩で語りかけるこれらの作品はまさに「彩墨色趣」というタイトルそのものです。



2017年5月10日の大阪会場を皮切りに、名古屋、東京、札幌、福岡の全国5都市で新製品説明会を開催しました。13回目となる今回は「シグマチャート」や「しん重もん」が発表され、2013年以来の、4年ぶりの開催となります。

新製品説明会は、全てが社員の工夫を凝らした手作りです。今回も実行委員会を中心に、各部署よりメンバーを選出し約半年間かけて企画を練り、進めてきました。開発営業部長の栗原からは規格袋の再編強化や開発製品、「事務営業」の取組みについての紹介があり、社員による寸劇も交えながら説明されました。

今回の規格袋は、規格袋の再編強化によって、よりシンプルに力強く拡販していくだけのラインナップとなります。また当社の代表



**各部署のブース出展**

キャラクターである「五重もん君」は「しん重もん」への統合によって、卒業となり、20年間一心不乱に演奏に酔いしれる奏品が奥行きのある色合いで描かれています。ジャズの音色が聞こえてくるような作品は、音には色があり、色には音があることを感じさせてくれます。

Jazz奏者の日常的な場面を切り取った人気シリーズです。

今回は、異なったテーマの作品が調和した魅力ある作品展となりました。来場者も、花々の優雅さの中に音楽の旋律が漂う画空間ならではの「春」を満喫してください。次回の展覧会ではどんな感動を与えてくれるか楽しみです。

君」は「しん重もん」への統合によって、卒業となり、20年間一心不乱に演奏に酔いしれる奏品が奥行きのある色合いで描かれています。ジャズの音色が聞こえてくるような作品は、音には色があり、色には音があることを感じさせてくれます。

Jazz奏者の日常的な場面を切り取った人気シリーズです。

今回は、異なったテーマの作品が調和した魅力ある作品展となりました。来場者も、花々の優雅さの中に音楽の旋律が漂う画空間ならではの「春」を満喫してください。次回の展覧会ではどんな感動を与えてくれるか楽しみです。

画空間 Art Space



今春4月24日から29日の六日間にわたり、「彩墨色趣 蔡國華作品展」が画空間にて開催され、油彩を中心とした静物画では、今まで題材にした静物画では、今までの色彩を中心とした、大小様々な作品が10点ほど並びました。

全体的に落ち着いた雰囲気を引きました。枝いっぱいに咲いた木蓮をモノクロームの世界で表現した作品や、つやかに花開く椿のあとやかな深紅の世界、また対照的に枯れた蓮の花托が一本ひつそりと佇む姿を見た作品はひかえめな色調で見る者の心を清めるかのよう。それぞれに生きる様をそれぞれの色彩で語りかけるこれらの作品はまさに「彩墨色趣」というタイトルそのものです。

## 彩墨色趣

蔡國華 作品展



さらに、おなじみ「Play ers」シリーズから新作が展示されました。

Jazz奏者の日常的な場面を切り取った人気シリーズです。

今回は、異なったテーマの作品が調和した魅力ある作品展となりました。来場者も、花々の優雅さの中に音楽の旋律が漂う画空間ならではの「春」を満喫してください。次回の展覧会ではどんな感動を与えてくれるか楽しみです。

画空間 小路 純子  
近 ゆうみ

画空間 小川 あきこ

既刊書籍販売のお知らせ

画空間代表、栗原明理のエッセイと絵本の第2版が発行され、Amazonにて取り扱っております。

漢字は奥深い文字文化なのだと気付かされます。

とおぼえるひらがなの「おけいこちよう」の著者である下村昇先生が執筆されました。

漢字にまつわる「へえーはじめて知った、そんな由来があったのか」と思わず「誰かに話したくなる」面白いお話を盛りだくさんの内容となっており、改めて漢字は奥深い文字文化なのだと気付かされます。

て字が書ける「」と「下村式」と「下村昇」と下村昇先生が執筆されました。

「誰かに話したくなる」面白いお話が盛りだくさんの内容となっており、改めて漢字は奥深い文字文化なのだと気付かされます。

＼新刊本7月7日発売！／  
誰かに話したくなる漢字のはなし

著：現代子ども教育研究所 下村昇



めぐる季節～ときの流れの中で～  
定価：1,500円+税  
発行：クリエイティブショップ画空間  
発売：銀の鉢社

つづきをおねむりもういちど  
定価：1,000円+税  
発行：クリエイティブショップ画空間  
発売：銀の鉢社

『めぐる季節～ときの流れの中で～』は著者の幼少期から青春時代、大切な家族や友人との思い出、そして別れの記憶などを12カ月に分けて新しいタッチでユーモラスに描かれる動物や子供たち。物語はリズミカルな言葉に乗って、ゆっくりと夢の中へと案内してくれるでしょう。お子さまが眠りにつく前に読むのがいい哀愁が感じられる作品です。

『つづきをおねむりもういちど』は著者の幼少期から青春時代、大切な家族や友人との思い出、そして別れの記憶などを12カ月に分けて新しいタッチでユーモラスに描かれる動物や子供たち。物語はリズミカルな言葉に乗って、ゆっくりと夢の中へと案内してくれるでしょう。お子さまが眠りにつく前に読むのがいい哀愁が感じられる作品です。



めぐる季節～ときの流れの中で～  
定価：1,500円+税  
発行：クリエイティブショップ画空間  
発売：銀の鉢社

12月末には『もつと誰かに話したくなる漢字のはなし』も刊行予定です。

画空間 豊島愛

画空間で、この度「誰かに話したくなる漢字のはなし」を発行いたします。

丁・レイアウトは画空間が、販売された『下村式』は（株）銀の鉢社が担当しております。また本書の作成にあたって、装丁・レイアウトは画空間が、販売方へ歌つて唱えています。



▲製造課発表

▲事務営業についての寸劇

▼懇親会演奏



事務所の留守を任せていた社員も含め、全社員が自ら率先して作り上げる新製品説明会は、製品だけではなく、当社独自の企業個性・企业文化を知っていた機会となっています。これからも日々の仕事を通して企业文化をより洗練し、社員、会社共に成長していきたいと思います。

事務所の留守を任せていた社員も含め、全社員が自ら率先して作り上げる新製品説明会は、製品だけではなく、当社独自の企業個性・企业文化を知っていた機会となっています。これからも日々の仕事を通して企业文化をより洗練し、社員、会社共に成長していきたいと思います。

事務所の留守を任せていた社員も含め、全社員が自ら率先して作り上げる新製品説明会は、製品だけではなく、当社独自の企業個性・企业文化を知っていた機会となっています。これからも日々の仕事を通して企业文化をより洗練し、社員、会社共に成長していきたいと思います。